

しあわせ

HAPPY NETWORK

NO.40 令和7年3月発行

発行：
守山市民生委員児童委員協議会
編集：広報啓発委員会
事務局：守山市社会福祉協議会
住所：守山市下之郷三丁目2番5号

「民生委員・児童委員」は

地域の「しあわせ」を守るお手伝いをしています

「民生委員・児童委員（以下、民生委員とする）」という存在をご存知でしょうか？言葉を聞いたことはあるが、具体的に何をしているのかは分からない…そんな方が多いのではないのでしょうか。今号は、記念すべき40号！ということで、地域の身近な相談相手「民生委員」について紹介します。

民生委員ってどんな存在？

地域住民の代表

民生委員も地域で暮らす住民の一人です。住民の皆さんの声に耳を傾け、地域の実情を把握し、必要に応じて行政に意見具申を行っています。

地域の相談相手

生活の困りごと、子育ての悩み、介護のことなど、気軽に相談できます。守秘義務があります。

地域のつなぎ役

行政機関や社会福祉協議会、福祉施設、ボランティア団体など、必要に応じてさまざまな機関と連携し、適切な支援につなげます。

主任児童委員ってどんな存在？

民生委員の中でも、特に子ども・子育てを専門とする「主任児童委員」がいます。必要に応じて学校・園とも連携し、子どもたちが地域で元気に安心して暮らせるよう、活動しています。

Q. 民生委員と児童委員は別の役割なの？

A. 民生委員は、正しくは「民生委員・児童委員」と表記します。民生委員は児童委員を兼ねており、地域の子どもたちを見守り、子育てや妊娠中の心配ごとなどの相談にも応じています。

Q. 民生委員には給料が支払われているの？

A. 民生委員は厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員ですが、給料は支払われず、ボランティアとして活動しています。ただし、必要な交通費や通信費などの「活動費」は定額で支給されます。

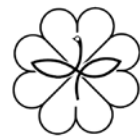
Q. どんな人が民生委員になるの？

A. 住民の一人であり、その地域の実情をよく知り、福祉活動やボランティア活動などに理解と熱意があるといった要件を満たす方が民生委員に選ばれる対象になります。

民生委員・児童委員は、
地域みんなの
「しあわせ」を守るために、
自分にできることを、
できる範囲で取り組んでいるよ。



滋賀県民生委員・
児童委員キャラクター
「かわっ湖ミンジ」



民生委員のマーク

幸せのめばえを示す四つ葉のクローバーと民生委員の「み」、児童委員を示す双葉を組み合わせ、平和のシンボルの鳩をかたどって、愛情と奉仕を表しています。

見守り訪問



一人暮らし高齢者を中心に訪問し、健康状態やお困りごとなどを伺っています。

こんにちは赤ちゃん訪問



「おめでとう」の気持ちを込めて、地域に生まれた赤ちゃんを訪問しています。

学区での定例会



月に1回開催し、行政等の情報伝達や委員同士の情報交換などを行っています。

あいさつ運動



毎年7月と11月に学校・園周辺であいさつ運動を行っています。

各種研修



学区での県外研修（他県の民生委員との交流会）の様子です。

学区・自治会のサロン協力



地域の高齢者サロンや子育てサロンの運営のお手伝いをしています。

ほほえみセンター支援



主任児童委員が年に数回、絵本の読み聞かせなどを行っています。

民生委員・児童委員は こんな活動をしています

活躍中の民生委員の声



民生委員を8年もしていると周りが見えてきて、新しい活動をしていこうかと考えます。最近、自治会未加入のマンションに住む、災害時に避難等の支援が必要とされる方のもとへ、地域包括支援センターの職員さんと共に訪ね、対象世帯の声を聞いてきました。自分の住む地域がよりよくなるよう考え、行動できるのは、民生委員のやりがいの一つだと感じています。

(9年目 速野学区 Y.Y.)



就任当初はコロナ禍で見守り訪問をする機会も限られましたが、今では気軽に声を掛け、立ち話をする間柄になりました。

定年退職後、地域の役に立ちたいと引き受けた民生委員の活動を通して、人生の先輩から多くのことを学びました。「いずれは行く先」ではなく「共に歩む道」と、考え方が変わり、新たな友人の輪を築けました。

ぜひあなたも民生委員となって、地域社会のつながりを深める活動に参画しませんか？

(6年目 中洲学区 M.H.)

ご存知ですか？ 障がい者施設 vol.9

社会福祉法人にぎやか会 ポプリン



平成10年4月1日、障がいがあっても自分たちの意思で仕事をしたい！という思いのもと、当事者や家族、スタッフが一緒になってポプリンは設立されました。お菓子を作り続けてちょうど10年目の平成20年、社会福祉法人にぎやか会に加わり新たなスタートを切り、今に至ります。

開設当初5名だった利用者が今では48名になり毎日、わいわいガヤガヤ色々な話し声が聞こえる楽しい雰囲気でお菓子を作ったり、畑仕事をしたり、その他いろいろな作業をしています。

お菓子は、がんこ堂さんやおうみんちさん、守山駅前総合案内所さんなどでも販売していただいています。もちろんポプリンでも販売しています。ぜひお立ち寄りください。



社会福祉法人にぎやか会

ポプリン

守山市金森町140-144
TEL・FAX 077-582-5977

体験記

世の中にはこんな素晴らしい人がいる



先日、一人暮らしの80代女性（Aさん）のアパートを訪問すると、扉が開いたままで人影はなく、電話しても繋がらない。翌日も同じ状態なので、これはおかしいと直感した私は、日頃の活動で知り得た緊急連絡先のBさんに状況を伝えました。その時には既に入院されていたAさんは、1ヶ月後に亡くなられました。Bさんが親族のようにAさんの後始末をされたことが分かり、安心しました。

Bさん（栗東市在住）にAさんとの関係を尋ねたところ「10年程前、この夫婦（夫は既に死亡）は川のほとりで車中生活をされていた。知らない人であるが、保証人になり生活保護等の手続きをした」と話されました。世の中には知らない人にも手を差し伸べる、素晴らしい方がおられることを知り敬服し、民生委員として改めて、地域の身近な相談相手、行政のつなぎ役として困った人を助けたいと思いました。

（守山学区 M. S.）

編集後記

広報啓発委員会では、年2回、民生委員・児童委員通信「しあわせ」を発行しています。地域のみなさまに「しあわせ」の発行を楽しみにして頂こうと広報啓発委員が意見を出し合いながら、原稿を作っています。

また、5月の民生委員・児童委員活動強化週間に合わせてPRイベントを開催し、民生委員・児童委員や主任児童委員の活動を紹介しました。滋賀県民生委員・児童委員キャラクター「びわっ湖ミンジー」の着ぐるみも登場し、イベントを盛り上げました。

これからも、地域のみなさまの支えとなるべく、相談に応じ、あたたかい地域社会づくりに努めてまいります。（吉身学区 Y. K.）